

1. 交通関係

	タイトル	意見等
1	県道 1 2 号の舗装の段差について	3月新しく舗装が仕上がってきれいな状態になっているのですが、車で通行すると 脇町郵便局の前あたりの新しい舗装と古い既設舗装のところで 車がドーンと上に上がってしまいハンドルを誤り事故をしそうになりました。せっかく 新しくしたのであれば きっちり通行検査していただき、擦り付けをしていただき 段差のない状態でスムーズに通行ができるようにお願い致します。
2	四国新幹線はディーゼル式の新幹線車両も導入してみてもどうか	四国新幹線の誘致運動がまだまだ続いています。昔から今まで、徳島は「電車のない地域」と言われています。それを逆手に取り、最高時速210キロを超えた新幹線気動車の開発もJR四国に依頼してみてもはどうでしょうか。イギリスには、インターシティー125やイギリス鉄道222形気動車などといった非電化区間を時速約200キロ(125mph)で走るディーゼルの高速列車もあります。もし、時速210キロを超えた新幹線気動車の開発が成功すれば、イギリスの気動車を超えた速度のディーゼル列車が徳島にも走ることで、電車が走っていないここでも速い列車が走るということで徳島の人だけでなく、全国の人々も驚くと思います。
3	公共交通機関の維持・活性化に民間活力を	県市協調時代（徳島県・徳島市）、また今までに無い徳島県とJR四国の協力体制。一方で県内は四国一進む鉄道駅舎の簡素化（需要ある駅でも驚くほど簡素な施設）、バスの減便や旧態依然としたバスの設備やバス停の老朽化。先進例では香川県東かがわ市の新駅舎や企業や学校とタイアップした南小松島駅の事例もあります。しかし現状の流れは徳島衰退に向かっていきます、IC化の進まないバスや鉄道、行政の支援無くしては維持できない状況です。都会ではバス停は民間企業がデジタルサイネージ等の広告を元に整備しています、主要幹線の11号線・55号線・192号線からでも良いのでお金を県内に落とす意味でも既存の県内企業ではない民間企業（電力・電話・飲料メーカー・保険・クレジットカード・教育・製薬・郵政・通販サイト等の全国企業・実質的に県内にお金 flowed ことになる）に広告を出してもらって屋根・ベンチ・到着時刻表記のバス停表記を実施。駅舎は民間企業や地元支援者、市町村に基金を募り陸橋等のバリアフリー化も含め特徴あり広域性もある駅舎に整備、プラットホーム屋根化やベンチ整備には屋根の太陽光発電化等の推進（JRがしないなら県が整備）、交通系や電子化等の改札推進、週末等を特に徳島限定観光列車車両整備支援にあてる。県は国道や県道・市町村道路からの鉄道駅舎へのアクセス道・ロータリー化整備に補助金や優先整備予算を。ぜひご検討の程よろしくお願ひいたします。
4	徳島市入田町と石井町の一体化	県市協調時代、県道123号線を入田春日橋から北上、石井町の石井駅までを新設県道を設けることで新しい文化生活圏が生まれます。徳島市入田はどうしても僻地感がありますが山一つ隔てれば発展著しい石井町へ通じ、最寄りの駅も石井駅となります。近隣民間ゴルフ場への利用促進や神山町のアクセス、八十八番札所へのアクセスなど飛躍的に向上します。また県立農林水産技術支援センターの後背地としても有効です。ぜひ石井～入田間の県道整備をお願いいたします。
5	徳島道高速道路の3車線化案	現在 関西 淡路島から 来ると 4車線の 香川道へ 行ってしまいます 徳島道は 2車線走行の為 三好市近辺の 高速は 上下線しか無くて中央線は 命のラインです。 越えると 死亡事故に なっています。現在の 脇町から四国中央市への 高速道路を 3車線にして 両端は 上下線に 真ん中の車道は 追い越し車線にして 交互に使えるようにしてはどうでしょうか 重量車輛の 登坂車線は 要らなく なる と 思います 現状のまま 大がかりな拡幅工事は 要らないので 線を引き替えるだけで 運転も 安心して できる と 思います。 今は 道路幅は 広いところが あっても 上下線しかないの で 対面高速運転の為 恐怖しかありません 3車線にして 真ん中を追い越し車線として プラスして 誰もが ストレス無くドライブできるよ う 検討よろしくお願ひします 徳島道は 3車線高速で 安心してドライブできることを 発信してください 三好市民 沿線県民の 願ひです よろしくお願ひします